



追悼号

平成29年7月26日

OBIHIRO ROTARY CLUB

DISTRICT 2500

方針 ばんりいっくう 万里一空 『Let's go』

会長 國枝 千秋

2017-18年度国際ロータリーのテーマ **ロータリー：変化をもたらす**

お別れの言葉

帯広ロータリークラブ会員 故 内木 やすのり 泰永 会員のご霊前に謹んでお別れの言葉を申し上げます。

帯広ロータリークラブ会員一同、ここに深く哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の皆様にご心からお悔やみを申し上げます。

内木会員は平成3年1月9日に、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を推奨し、これを育むことにある、帯広ロータリークラブに入会されました。私より5年ほど前に入会されておりましたが、平成8年私が入会した年には厚生委員長としてご活躍され広報委員長、世界社会奉仕委員長、ロータリー財団委員長、国際奉仕委員会理事を務められ、今日の帯広ロータリークラブにつながっていただきました。また、ロータリー財団通算寄付でベネファクター、米山記念奨学会米山功労者となられ会員の見本となるようなご協力をいただきました。

会員の親睦では、家族野遊会、年末家族会にご家族で出席され楽しいひと時を過ごされていたことを思い出します。親睦ゴルフでは私があちこちにボールを打ち、プレーを止めるような時に「急がなくでいいからマイペースで」と声を掛けていただき、ほっとさせられ「心の優しさ」を強く感じました。

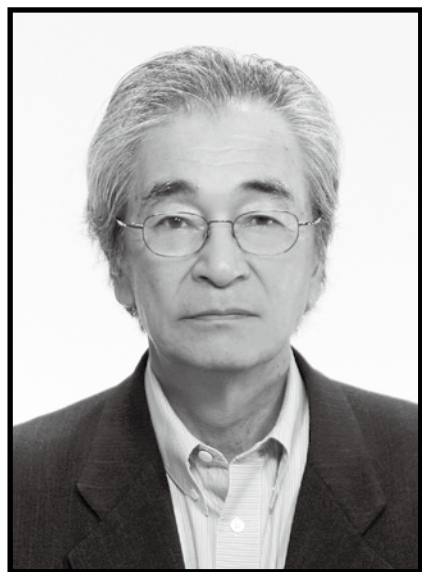
7月から帯広ロータリークラブ新年度となり内木会員には米山奨学記念委員会委員としてご活躍を期待し、ゴルフ場でご一緒させていただくのを楽しみにしていた私たちにとって、痛恨の極みです。

私たちは、内木さんの「楽しむ心」と「優しい心」そして指針とされていた

「四つのテスト」

1. 真実かどうか？ 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか？ 4. みんなのためになるかどうか？
- を忘れずにロータリー活動が続けていきます。

どうか心安らかに眠りください。内木会員のご冥福を祈ります。



帯広ロータリークラブ
故 内木 泰永